

ビターちゃん ふしぎな木

作・絵 ゆうり



ビターちゃんど ふしぎな木



ここは、妖精の国よつせい くにに一つしかないひと

ふしぎなふしぎなカフェ。



ビターちゃんは、^{あさ}朝からコーヒーをいれていました。

ゴクゴクゴク。

ピターちゃんがコーヒーを飲んでると、
ふと思いました。



ピターちゃんは、さっそく
タネを手に入れました。



「お店でコーヒー豆を作れたら、もっとコーヒーを
いっぱい出せるかもしれないですね！」

みせ せと
タネはお店の外にうえました。
おお おお
「大きくなあれ、大きくなあれ」

みず こえ
ピターちゃんはたくさんのお水と声をかけて
タネを育てはじめました。



ためしよみ

は

ここまでです